

第4章 計画の基本理念と施策の体系

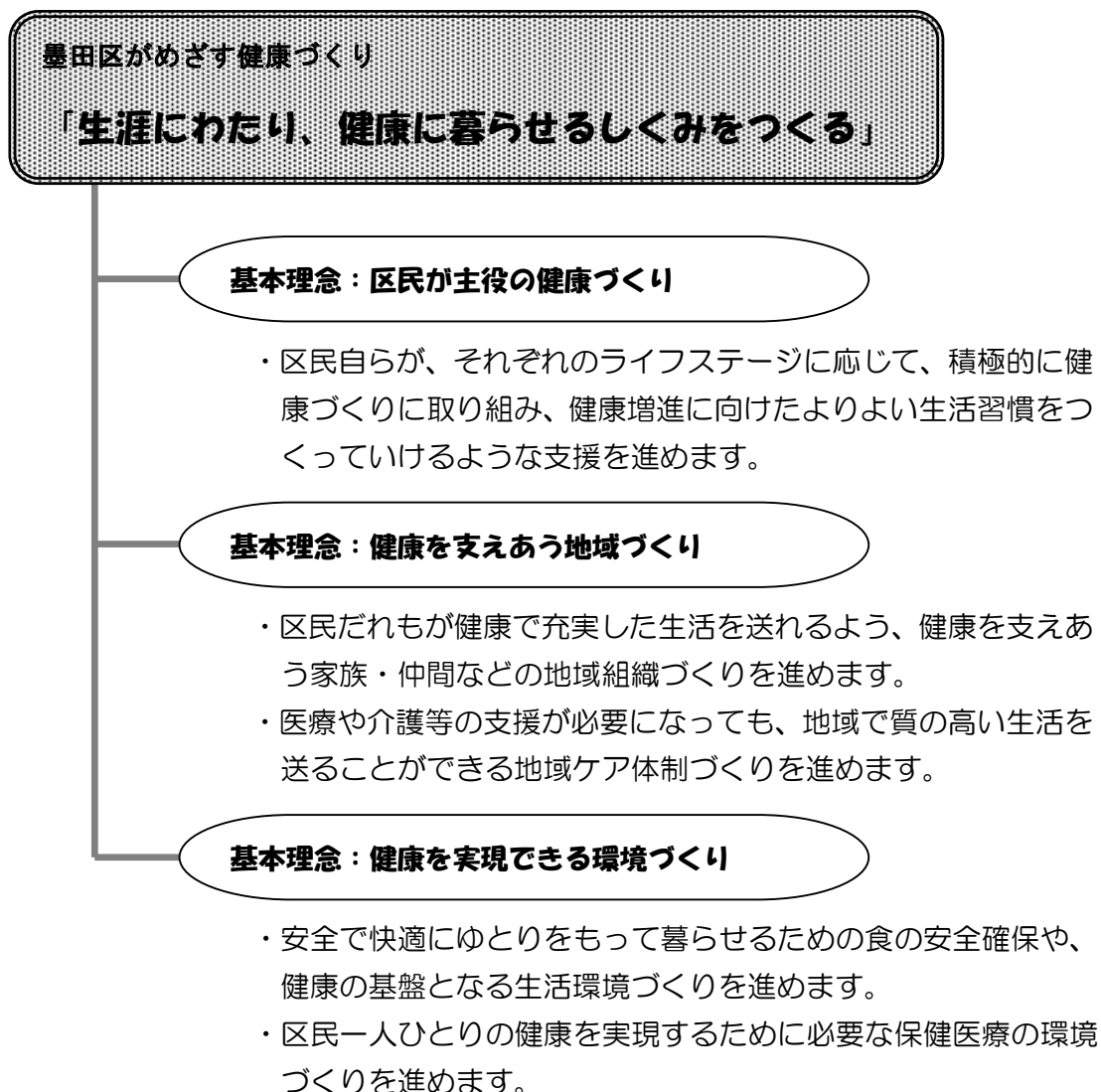
1

墨田区がめざす健康づくりと計画の基本理念

本計画では、墨田区がめざす健康づくりとして、「生涯にわたり、健康に暮らせるしくみをつくる」を設定し、健康づくりを推進していきます。

健康づくりの推進にあたっては、これまでの病気の早期発見・早期対応から、健康の維持・増進により発病を予防する「一次予防」を重視した施策への転換を図り、区民一人ひとりの健康づくりを、地域・民間・区など社会全体で支援することで、健康寿命の延伸を図っていきます。

そして、この健康づくりに向けた取り組みを進めるため、「基本理念」として次の3点をかかげ、計画の推進を図ります。



2

基本目標

基本理念に基づき、次の5つを「基本目標」として設定し、健康づくり施策を展開していきます。

区民一人ひとりの健康づくりを支援する

親と子の健康づくりを支援する

だれもが生きがいを持って暮らせる地域づくりを支援する

生活環境における保健衛生上の安全と安心を確保する

適切な保健医療体制づくりを進める

3

施策の体系

墨田区がめざす健康づくり

**生涯にわたり、健康に暮らせる
しくみをつくる**

基本理念

区民が主役の健康づくり

健康を支えあう地域づくり

健康を実現できる環境づくり

基本目標

施策の方向性

1 区民一人ひとりの健康づくりを支援する

- (1) 健康によい食生活を送る～食生活・栄養～
- (2) 生活の中に適度な運動を取り入れる～身体活動・運動～
- (3) ストレスに適切に対処する～こころの健康・休養～
- (4) 禁煙を心がける～たばこ～
- (5) 適量飲酒を心がける～アルコール～
- (6) 歯と口腔の健康を保つ～歯の健康～
- (7) 積極的に外出し、会話を楽しむ～とじこもり予防～
- (8) 自らの健康状態を把握し、生活習慣を改善する
～がん・高血圧・脳血管疾患・心臓病・糖尿病～

数値目標設定

2 親と子の健康づくりを支援する

- (1) 思春期の健康づくりを支援する
- (2) 安心・安全な妊娠・出産を支援する
- (3) 子どもの保健医療の環境を整備する
- (4) 子どものこころの安らかな発達と育児不安を軽減する

3 だれもが生きがいを持って暮らせる地域づくりを支援する

- (1) 身体障害者・知的障害者の健康づくりを支援する
- (2) 精神障害者の健康づくりを支援する
- (3) 難病の人を支援する
- (4) 地域リハビリテーションを強化する
- (5) 公害保健を充実する
- (6) 健康を支えあう家族を支援する

4 生活環境における保健衛生上の安全と安心を確保する

- (1) 食品の安全を確保する
- (2) 安心な生活環境をつくる
- (3) 薬事の適切な環境をつくる
- (4) 動物の衛生と愛護の環境をつくる
- (5) 感染症のまん延を防止する
- (6) エイズ・性感染症から身を守る
- (7) 結核から身を守り、まん延を防止する
- (8) 薬物の乱用から身を守る
- (9) 健康にやさしい都市環境をつくる

5 適切な保健医療体制づくりを進める

- (1) 保健の環境を整備する
- (2) 地域医療を充実する
- (3) 健康危機管理体制を確立する

分野	指標	現状値	目標値
適量飲酒を心がける	1日3合以上の多量飲酒の割合	男性 20～79 歳 10.8%*① 女性 20～79 歳 4.2%*①	8% 2%
	未成年者の飲酒の割合	中学生 11.1%*② 高校生等 44.5%*②	0% 0%
	適度な飲酒量を理解する割合 ※1日0.5合まで、1日1合まで	男性 20～79 歳 72.0%*① 女性 20～79 歳 72.7%*①	増加 増加
	多量・長期間の飲酒の健康への影響を理解する割合		
	肝臓病	20～79 歳 90.2%*①	100%
	アルコール依存症・アルコール中毒	20～79 歳 80.0%*①	100%
	糖尿病	20～79 歳 58.5%*①	100%
	妊娠（胎児）への悪影響	20～79 歳 49.4%*①	100%
	脳卒中	20～79 歳 42.3%*①	100%
	動脈硬化	20～79 歳 39.8%*①	100%
	乳幼児・青少年の発達への悪影響	20～79 歳 37.3%*①	100%
心臓病	20～79 歳 31.5%*①	100%	
がん	20～79 歳 30.2%*①	100%	
アルコールの害について子どもと話す割合	6～19 歳の子どもがいる親 62.8%*①	増加	
歯と口腔の健康を保つ	乳歯のむし歯予防	むし歯のある1歳6か月児 2.1%*⑥ むし歯のない3歳児 78.1%*⑥	1% 85%
	永久歯のむし歯予防	12歳DMF歯数 1.86歯*⑦ むし歯のない12歳児 32.7%*⑧	1.0歯 40%
	週1回以上子どもの口を観察する割合	#1 0～5 歳児 41.9%*① #1 6～11 歳児 27.6%*①	50% 50%
	食べたらず歯をみがく割合	#1 0～5 歳児 44.2%*① #1 6～11 歳児 48.3%*①	60% 60%
	フッ素配合の歯みがき剤を使う割合	3 歳児 50.0%*⑥ #1 6～11 歳児 55.2%*①	70% 70%
	かかりつけ歯科医を持つ割合	3 歳児 35.5%*⑥ #1 6～11 歳児 62.1%*①	50% 80%
	歯や歯ぐきの健康に満足する割合	20～79 歳 27.7%*①	38%
	60歳（55～64歳）で自分の歯を24歯以上持つ割合	55～64 歳 53.1%*①	60%
	重度の歯周病の予防（CPI 最大コード3以上）	40 歳 31.9%*⑥	20%
	1日1回は時間をかけて歯をみがく割合	40～49 歳 75.0%*①	80%
	糸ようじ、歯間ブラシを使う割合	40～49 歳 48.4%*①	60%
	年に1回以上歯科健康診査を受ける割合	20～79 歳 27.6%*①	50%
	喫煙の歯周病への影響を理解する割合	40～79 歳 22.1%*①	100%
	積極的に外出し、 会話を楽しむ	健康だと思う割合*健康だと思う、まあ健康だと思う	65～79 歳 60.7%*①
生活に必要な外出でほぼ毎日外出する割合		要支援・要介護以外の65歳以上 47.5%*⑨	増加
余暇や仕事のためにほぼ毎日外出する割合		要支援・要介護以外の65歳以上 25.0%*⑨	増加
理由もなく気持ちがふさぐ割合*とてもよくある、時々ある		要支援・要介護以外の65歳以上 8.9%*⑨	減少
生きがいや楽しみがある割合		65～79 歳 69.8%*①	増加
学習活動等サークル活動へ参加する割合		65～79 歳 3.4%*①	増加
ボランティア活動へ参加する割合		65～79 歳 9.5%*①	増加
自らの健康状態を把握し、 生活習慣を改善する	糖尿病有所見者を減らす	要指導 40歳以上 8.8%*⑩ 要医療 40歳以上 11.0%*⑩	減少 減少
	高血圧有所見者を減らす	正常高値 40歳以上 47.0%*⑩ 軽症高血圧 40歳以上 33.0%*⑩ 中等度高血圧 40歳以上 8.6%*⑩ 重症高血圧 40歳以上 1.9%*⑩	減少 減少 減少 減少
	1年に1回、健康診査を受診する割合	20～79 歳 73.5%*① パートタイマー・フリーター 57.9%*① 専業主婦（夫）・家事手伝い 62.9%*①	75% 75% 75%
	適正体重（18.5≤BMI<25.0）を維持する割合	20～79 歳 68.0%*①	75%
	自分の体型を正しく理解する割合	20～79 歳 66.1%*①	90%
	自分の適正体重を把握している割合	20～79 歳 76.3%*①	90%

分野	指標	現状値	目標値
思春期の健康づくりを支援する	たばこの害について子どもと話す割合（たばこの再掲）	6～19歳の子どもがいる親 72.9%*①	増加
	十代の喫煙率（たばこの再掲）	中学生 2.1%*② 高校生等 14.5%*②	0% 0%
	アルコールの害について子どもと話す割合（アルコールの再掲）	6～19歳の子どもがいる親 62.8%*①	増加
	十代の飲酒率（アルコールの再掲）	中学生 11.1%*② 高校生等 44.5%*②	0% 0%
	飲酒や喫煙の害を認知している割合※よく知っている	中学生 16.2%*② 高校生等 31.7%*②	100% 100%
	薬物の害について子どもと話す割合	6～19歳の子どもがいる親 68.2%*①	増加
	薬物を使うことは絶対にいけないと思う割合	中学生 91.6%*② 高校生等 89.9%*②	100% 100%
	学校保健委員会を開催している学校の割合	小学校 89.3%*⑩ 中学校 75.0%*⑩	100% 100%
	外部機関と連携した薬物乱用防止教育等を実施している小学校・中学校の割合	小学校 50.0%*⑩ 中学校 91.7%*⑩	100% 100%
	安心・安全な妊娠・出産を支援する	妊娠11週以下での妊娠の届出率	72.9%*⑫
産後うつスクリーニング高得点率		8.5%*⑫	減少
子どもの環境を整備する	妊娠中の喫煙率（たばこの再掲）	15.6%*⑤	0%
	育児期間中の母親の喫煙率	20.8%*⑤	0%
	子どもや妊婦の前ではたばこを吸わない割合	20～79歳の喫煙者 66.7%*①	100%
	かかりつけ小児科医を持つ親（1～6歳）の割合	1～6歳の子どもがいる親 87.6%*②	100%
	かかりつけ小児科医を持つ親（小学生）の割合	小学生の子どもがいる親 78.3%*②	100%
	小児医療体制に不安や不満は特にない親の割合	0～6歳の子どもがいる親 8.3%*② 小学生の子どもがいる親 8.4%*②	増加 増加
子どもと育児不安を軽減する	子育てに対する不安感のある親の割合 *いつも感じる、ときどき感じる	0～6歳の子どもがいる親 44.0%*② 小学生の子どもがいる親 41.7%*②	減少 減少
	心身ともに調子がよい母親の割合	1歳6か月児の親 62.3%*⑬	増加
	育児に参加する父親の割合 *自分からすすんで協力する(a) *頼めば協力する(b)	0～6歳の子どもがいる親 小学生の子どもがいる親 (a)43.8%*② (b)42.8%*② (a)42.6%*② (b)43.0%*②	増加 増加 増加 増加
	3・4か月児健康診査時に母乳育児（混合含む）をしている母親の割合	77.0%*⑭	増加

<出典>

- *①「健康」に関する区民アンケート調査（平成17年）
 - *②墨田区次世代育成支援のための調査報告書（平成16年）
 - *③区民健康診査会場における適正塩分味噌汁の試飲及びアンケート調査（平成15年）
 - *④区民健康診査時の問診結果（平成16年）
 - *⑤東京都内の妊産婦の喫煙・飲酒状況の実態調査（平成16年）
 - *⑥歯科健康診査（1歳6か月児、3歳児、成人）（平成16年度）
 - *⑦東京の歯科保健（平成17年）
 - *⑧東京都の学校保健統計書（平成16年度）
 - *⑨高齢者の生活実態・意識調査等報告書（平成17年）
 - *⑩地域保健・老人保健事業報告（老人保健編）（平成15年）
 - *⑪墨田区教育委員会（平成16年）
 - *⑫墨田区の福祉・保健（平成17年版）
 - *⑬1歳6か月児健康診査アンケート（向島保健センター）（平成17年9月）
 - *⑭3・4か月児健康診査（平成17年）
- #1：当該年齢の子どもを持つ親の回答